

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第115回）議事概要

1 日時 平成28年1月22日（金） 14時00分～16時05分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

伊東 晋（分科会長）、鈴木 陽一（分科会長代理）、相澤 彰子、
青木 玲子、安藤 真、石戸 奈々子、近藤 則子、三瓶 政一、
知野 恵子、根本 香絵、水嶋 繁光、森川 博之（以上12名）

（2）専門委員（敬称略）

高田 潤一、多氣 昌生（以上2名）

（3）総務省

（情報通信国際戦略局）

富永 昌彦（官房総括審議官）、荻原 直彦（研究推進室長）、

（総合通信基盤局）

福岡 徹（総合通信基盤局長）、佐々木 祐二（総務課長）、
田原 康生（電波政策課長）、寺沢 孝二（基幹通信課長）、
臼井 文良（基幹通信課課長補佐）、中沢 淳一（移動通信課長）、
杉野 勲（電波環境課長）、澤邊 正彦（電波利用環境専門官）

（4）事務局

中村 伸之（情報通信国際戦略局情報通信政策課管理室長）

4 議 題

（1）答申事項

「業務用陸上無線通信の高度化等に関する技術的条件」のうち「6.5/7.5GHz
帯等可搬型システムの導入」のうち「400MHz 帯災害対策用可搬型無線システ
ムの高度化等に係る技術的条件」について

【平成25年5月17日付け諮問第2033号】

【内容】

本件は、災害時等に活用されている400MHz帯災害対策用可搬型無線システ
ムについて、データ通信が利用可能となるようデジタル化するとともに、新た
に公共業務用システムを導入するために必要な技術的条件を検討したもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、技術的条件に
ついて了承し、一部答申することとした。

(2) 報告事項

- ① 「携帯電話等の周波数有効利用方策」のうち「第4世代移動通信システム(LTE-Advanced)等の高度化に関する技術的条件」の検討開始について
【平成7年7月24日付け電気通信技術審議会諮問第81号】

及び

- ② 「2.5GHz帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの技術的条件」のうち「広帯域移動無線アクセスシステムの高度化に関する技術的条件」の検討開始について

【平成18年2月27日付け諮問第2021号】

【内容】

本件は、近年のスマートフォン等の普及やLTEの加入数増加に伴う移動通信トラヒックの増加に対応するため、第4世代移動通信システム

(LTE-Advanced)を含む携帯電話及び広帯域移動無線アクセスシステムの高度化に関する技術的条件の検討を開始することについて、携帯電話等高度化委員会より報告があったもの。

なお、本件に関する答申については、平成28年5月頃を予定している。

- ③ CISPR ストレージャ会議の結果について

【内容】

本件は、昨年9月21日から10月1日までの11日間、イタリアのストレージャにおいて開催されたCISPR会議の結果について、電波利用環境委員会より報告があったもの。

- ④ 第5期科学技術基本計画の概要等について

【内容】

本件は、昨年12月に総合科学技術・イノベーション会議において答申された平成28年度から5年間の次期科学技術基本計画の概要等について、総務省より報告があったもの。

- ⑤ 「グローバルコミュニケーション計画」の推進について

【内容】

本件は、2020年の東京オリンピックまでに、「言葉の壁」をなくし、グローバルで自由な交流を実現することを目的とした「グローバルコミュニケーション計画」に関し、国立研究開発法人情報通信研究機構が開発した多言語音声翻訳システムの翻訳精度の向上のための研究開発や実用化に向けた社会実証などの取組について、総務省より報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 加藤、水本

電 話：03-5253-5957

F A X：03-5253-5945

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。